

## 団体概要開示書

こちらは、「事業内容、運営体制、財務状況の団体概要を任意形式で開示し申請する場合」にご使用いただけるフォーマットです。CANPAN 及びおかやまシェア・ウェブにて情報開示を行う方、または、書類にて情報開示を行う場合で「登記事項全部証明書」「定款」「決算書」「報告書やパンフレット等の活動内容が分かる書類」の提出（コピー可）が可能な方はこちらのフォーマットの提出は不要です。ご不要な点がございましたら事務局までご連絡ください。

団体名	公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま
団体名ふりがな	こうえきざいだんほうじん みんなでつくるざいだんおかやま
設立 (または活動開始)	2012 年 9 月
所在地	岡山市北区南方 2 丁目 13-1 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター内
電話番号	086-206-2195
FAX 番号	086-899-6329
メールアドレス	info@mintuku.jp
ホームページ	<a href="http://mintuku.jp/">http://mintuku.jp/</a>
代表者名	石田 篤史
代表者名ふりがな	いしだ あつし
運営体制（人数等）	常勤・非常勤スタッフのとボランティアで運営しています
団体の活動・業務 (事業活動の概要)	<p>当法人では、県内の社会課題解決をすすめるために、主に以下の 3 つの事業を行い、展開していくことを目指しています。</p> <p><u>1. 事業指定寄附「割り勘で夢をかなえよう！」</u></p> <p>NP0・市民団体等が取り組むプロジェクトのアイディア（事業案）を公開し、賛同者を募ることで寄附により資金集めを支援する仕組みです。（プロジェクトの予算を賛同者と割り勘をする）</p> <p><u>2. 「みんなの貯金箱をもとう」（冠基金、社会変革基金）</u></p> <p>地域で必要な取り組みに対して、みんなの貯金箱にお金をためて、事業募集し助成する仕組みです。（冠基金）自分の好きなテーマを選んで基金をつくれます。基金には名前をつけることも出来ます。（社会変革基金）地域の中で重要度や 緊急度が高い社会課題を提示して基金を設立することで課題を可視化し、効果的な寄附（社会投資的な寄附）を実施していただき社会変革を起こす仕組みです。</p>

	<p><b>3. 地域円卓会議「みんなとやれば、できるはず！」</b></p> <p>地域における社会課題の解決を、地域の様々な主体で役割分担をして目指すために、NPO や行政だけではなく、企業、学校などの関係者を集めて解決に向けた検討を行う会議を開催します。</p>
主な活動実績	<p>2012 年 9 月 28 日みんなでつくる財団おかやまを設立いたしました。中四国地方では初となる市民の寄付のみで設立された社会課題解決のための財団です。市民 530 人が発起人となり寄付をくださった 4,133 千円を基本財産に設立をいたしました。</p> <p>【 2013 年 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第 2 期「割り勘で夢をかなえよう！」の実施</li> <li>●第 3 期「割り勘で夢をかなえよう！」の実施</li> <li>●「みんなの貯金箱を持とう！」冠基金事業 (基金名)</li> <li>・岡山普請基金</li> <li>・大学生被災地応援ネットワーク基金</li> <li>・NPO 法 15 周年記念 NPO 助け合い基金</li> <li>●「みんなとやればできるはず！」地域円卓事業</li> <li>●情報発信 (メディア掲載)</li> <li>・新聞紙(山陽新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、他)をはじめ、</li> <li>・雑誌(OSERA、ソトコト 他)、テレビ(NHK、TSC、RSK、KSB、OHK 他)</li> <li>・大正琴グループ(琴友夢)や山陽女子高校の団体(S G S G)などとの連携 (講師派遣等)</li> <li>・H25 年 4 月 9 日 講演:「地域をみんなで支える仕組み 市民財団ってなんぞら？」 (富士吉田市民会館)</li> <li>・H25 年 4 月 22 日 講演:「地域と共に三方よしの企業経営」(アルマ経営研究所)</li> <li>・H25 年 6 月 27 日 講演:「まちづくりニューウェーブ市民活動のこれから」(新見)</li> </ul>
前期収入合計	6,006,636 円(直近 1 年)
前期支出合計	5,803,546 円(直近 1 年)

※ 表の幅は記入内容に合わせて自由にご調整ください